

自由研究・実践活動発表 募集要綱

1. 発表条件

自由研究発表・実践活動発表は、北海道地域福祉学会員の資格が必要です（発表申し込み時点で会費の滞納がない者）。ただし共同研究の場合、連名者は非学会員でもかまいません。なお、非会員の方でも、研究発表の応募とあわせて入会申し込みを行い、所定の手続きにより入会の承認が得られた場合は発表が可能となります。

2. 申込方法

参加申し込みにあわせ、Peatixより2月6日（金）23:59までにお申し込みください。自由研究発表・実践活動発表の採択（発表可否及び発表順等）は理事者において決定され、2月9日（月）を予定に当学会ホームページ上で発表採択のご連絡をいたします。

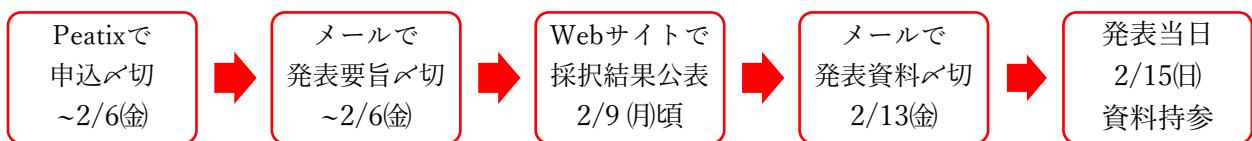
3. 発表要領

- (1) 分野：発表する分野は、「自由研究発表」と「実践活動発表」に分かれており、分野を選んでエントリーすることができます。
 - 1) 自由研究発表：日頃の研究をまとめ発表する。（①研究の目的、②研究の方法、③研究の結果、④考察という基本的な枠組みを示した発表資料を作成ください。）
 - 2) 実践活動発表：日頃の現場での実践活動をまとめ発表する。
- (2) 発表時間：発表時間は20分（発表時間15分、質疑応答時間5分）とします。
- (3) 発表の方法：発表者は当日会場にお越しいただき、対面での発表を行います。

【提出原稿等について】

- (4) 発表要旨：発表採択を協議するため、発表要旨（A4用紙1～2枚程度・Word様式自由・ただし自由研究発表は、①研究の目的、②研究の方法、③研究の結果、④考察の枠組みで作成）を2月6日（金）23:59までに事務局（info@hacd.jp）に提出してください。原稿は当日資料内に掲載します。
- (5) 発表資料：発表倫理を確認するため、発表資料（Word、Excel、PowerPoint、PDFとし、これら以外の場合は事務局に確認）を2月13日（金）23:59までに事務局（info@hacd.jp）に提出してください。なお、発表資料は当日配布資料では印刷しませんので、原稿を30部程度ご持参ください。発表資料は会場での印刷はできません。また、事務局でも対応はいたしません。
- (6) 機材：発表時に使用する機材として、パソコン、プロジェクターを用意しています。提出いただいた（5）の発表データはPC内に入れております。修正があれば各自、差し替えを行ってください。
- (7) その他：発表順や会場レイアウトについてはご指定できません。事務局に一任願います。

4. エントリーから発表までのスケジュール



5. 留意事項

- (1) 発表に際してトラブル等が生じた場合は、学会ではその責任を負いません。特に、提示するスライド内等での、発表倫理（著作権、肖像権、個人情報等の取扱い）には十分ご注意ください。
- (2) 発表はオンライン配信を行わず、来場の参加者のみに実施します。